

現在、午前8時40分。今日も秋晴れ。実にさわやかな朝のスタートです。

大きく吸い込む空気が、本当においしいです。

さて、3年生の修学旅行が、じわりと迫って来ました。今月の17日（日）から1泊での県内巡り日程です。ステージ1でもあり、感染が少ない状況は嬉しいところです。

修学旅行は「学習したことを修める」という目的があります。今回は関西方面のにぎやかさや、仲間と作成した班別学習が予定されている訳ではありません。郷土を旅する日程です。いろいろな思いがあるかと推察しますが、一生の記憶に残るような2日間となることを願っています。

自然や文化にじっくり触れ、その良さや素晴らしさを存分に味わうことで、自分の感性を磨くことができます。また、友達や先生とゆったりと会話する中から、社交性を育むことができます。どの旅行先にも楽しみはあり、それを濃いものにするかは自分次第だと思います。

「記憶」とは「心にとめていくこと」の意味です。メモなどの記録を残すことも大切ですが、それにも増して、自らの「脳裏」や「心の眼」にたくさんのことを焼き付けて欲しいです。3年生の皆さんが、いつかどこかで修学旅行の話題が出た際、思い出話として多くのことを嬉しく語ってくれるように、団長として、感染防止の徹底に留意するなど、気を引き締めながら引率したいと思います。

また、当初予定の関西方面を変更するとともに、忙しい時期への延期ともなり、皆さんには大変申し訳ない限りなのですが、今回の旅行が実現したのは、旅行業者さんや家族の方々の支援や協力があってこそなのです。

感謝の念を、心から高める2日間でもあって欲しいです。